

# ■ 「全日駐規格共通駐車サービス券」導入について

名古屋パルコ 総務課 児玉 博樹

名古屋パルコでは2022年4月1日より、パルコにてお買上げ無料駐車サービスを提供している対象駐車場(パルコグループ直営駐車場4・契約駐車場13)にて共通で利用可能なサービス券に変更致しました。

従来、多種類のサービス券を扱っていたことにより、業務効率、サービスミスの誘発、利便性の観点で改善の必要がありましたが、同券の導入により、下記の成果が得られました。

## 1. 概要

以下が名古屋パルコ駐車場サービス概要となります。

- ① サービス券種類：30分券
- ② サービス券はテナントが事前購入
- ③ 対象駐車場 17カ所

\* パルコグループ直営駐車場4カ所

パルコ第1駐車場	パルコ第2駐車場
パルコ第3駐車場	パルコ南館駐車場

\* 契約駐車場：13カ所

大津通スカイパーキング(ゼロゲート屋上)	ヤマサンパーキング
松坂屋南館駐車場	ブラザー栄パーキング
エンゼルパーク駐車場	矢場公園駐車場
パークプレイス駐車場	エムテック アーロテック栄パーキング
大一栄パーキング	若宮パーク
栄Mパーキング	万松寺駐車場
ナディアパーク	

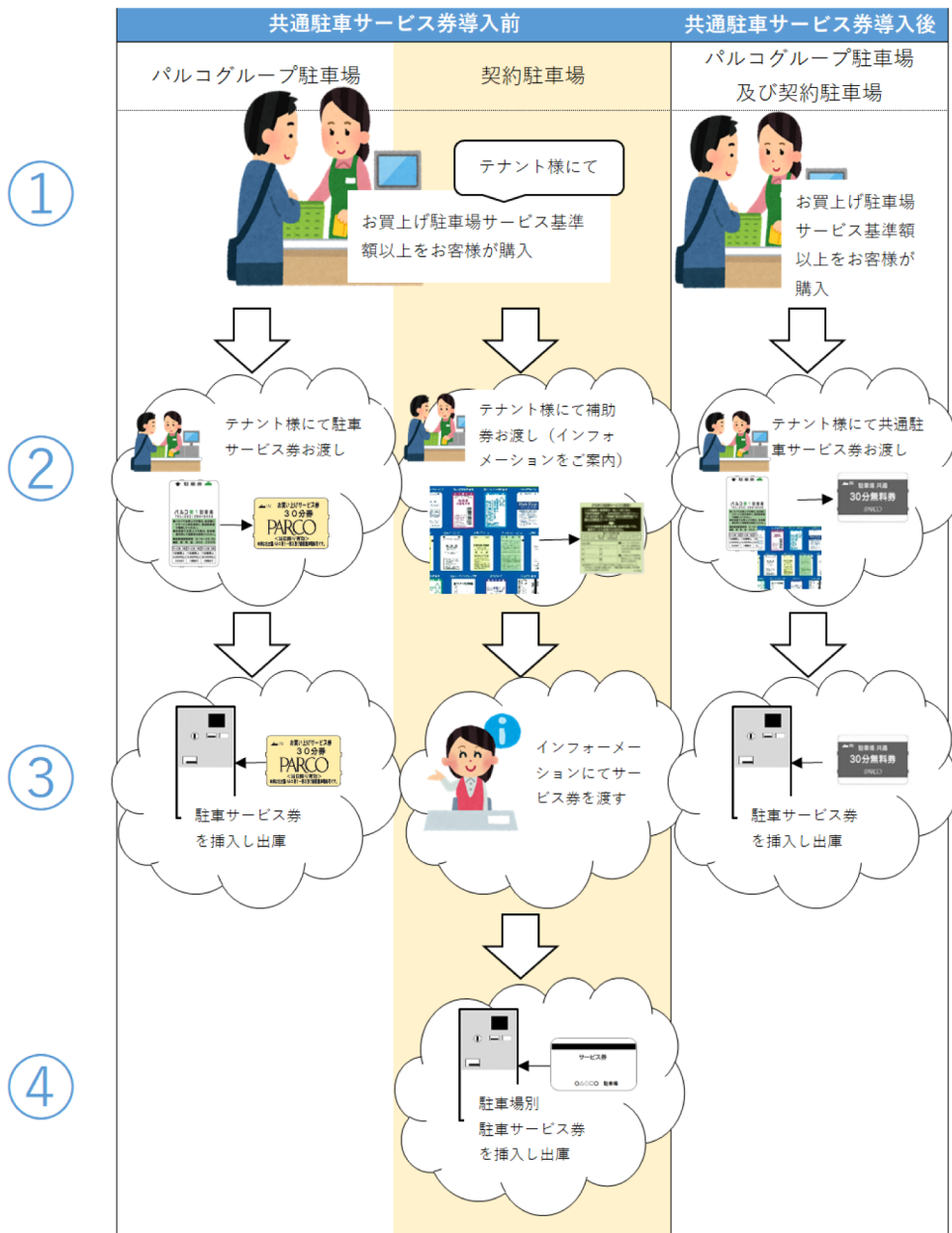
## 2. 導入の目的及び成果

- ① サービス提供フローの簡略化  
全てのサービスをテナントサービスに一本化(インフォメーション立寄り不要)  
※ 下記詳細
- ② ショップスタッフによるサービスミス減  
多種類のサービス券(過去の方式であれば14種類)を1種類に統一することでサービス券の渡し間違いが減少
- ③ 引換え拠点撤廃・インフォメーション駐車サービス原則廃止  
インフォメーションカウンターでの駐車サービス券引換業務撤廃。  
また、物販営業終了後の飲食営業店舗の駐車サービス対応専用カウンターを廃止し、業務効率化を実現。
- ④ 駐車サービス券仕分け業務簡略化  
テナント請求用仕分け業務(インフォメーションカウンター対応分)が不要になり、この点についても業務合理化を実現

⑤ テナント利便性アップ

駐車サービス券統一により、駐車サービス券の自販機販売が実現

※ 駐車サービス券提供フロー



3. 導入状況及び課題

まもなく導入から1年経過します(2022年4月導入)。

駐車サービス件数は約5%増加、パルコ駐車場利用台数は3%ほどの増加となっており、この

利用増には共通サービス券導入も貢献しているものと考えております。

課題としては共通サービス券導入により軽減はされたもののテナントのサービス時ミスは未だ一定数発生しており、注意喚起回報などにより、削減に努めていきたいと考えております。

(参考)

#### 名古屋パルコHPより

共通サービス券導入による、お客様の混乱防止のために下記のように表示しております。

近隣の共通サービス券未導入の商業施設では契約駐車場へのサービスをインフォメーションカウンターや案内所等で行っているケースが多く見られ、この点では共通サービス券導入により、一歩進んだ顧客サービスの提供ができていると自負しております。

以上

#### 無料駐車サービスの手順[パルコ駐車場・契約駐車場]

- 1 駐車券を必ずパルコ館内にお持ち下さい。  
※駐車券のご提示がない場合には駐車サービスが受けられません。
- 2 お買上げ時、レジにて駐車券をご提示下さい。
- 3 お買上げ金額に応じた「サービス券」をお受け取り下さい。  
※インフォメーションへお立寄り頂く必要はございません。
- 4 各駐車場にてサービス券をご利用下さい。

利用サービス券見本(30分券)

